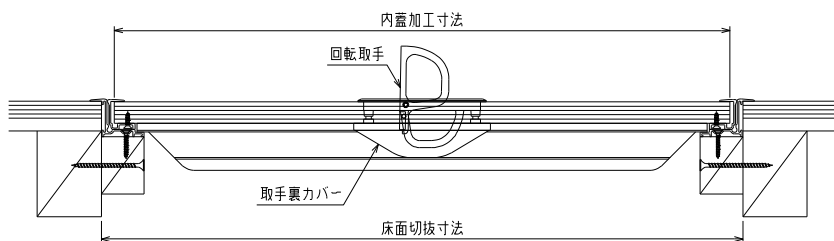


# 施工要領書

## ホーム床点検口 HDGB 型・HDGS 型・HDGN 型

### 1. 納まり



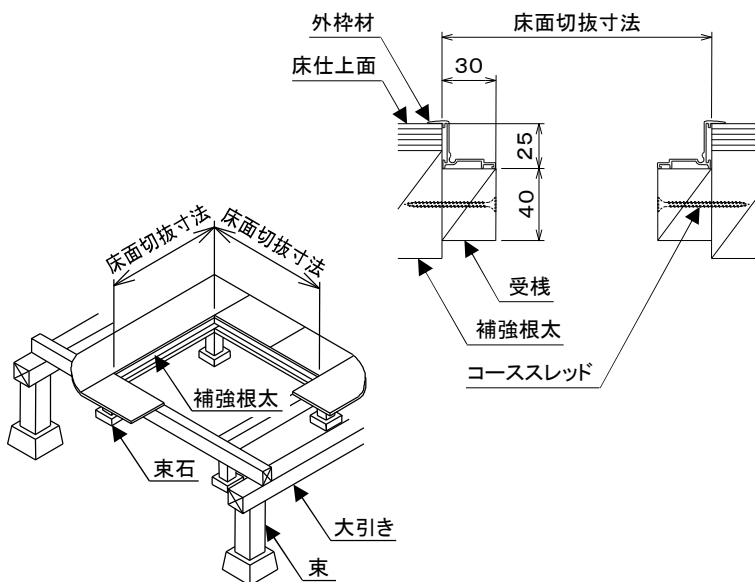
#### ■付属部品明細表

付属部品名	入数	
	45	60
取手	1	1
取手裏カバー	1	1
なべ小ねじ(M4×16)	2	2
平座金(呼び径4)	2	2
さらタッピンねじ(3×12)	12	12
さらタッピンねじ(3×20)	12	12
蓋補強材	1	1
なべタッピンねじ(4×12)	4	4

#### ■加工寸法

型式	床面切抜寸法(mm)	蓋材切断寸法(mm)
HDG45	450×450	432×432
HDG60	600×600	582×582

### 2. 床組み



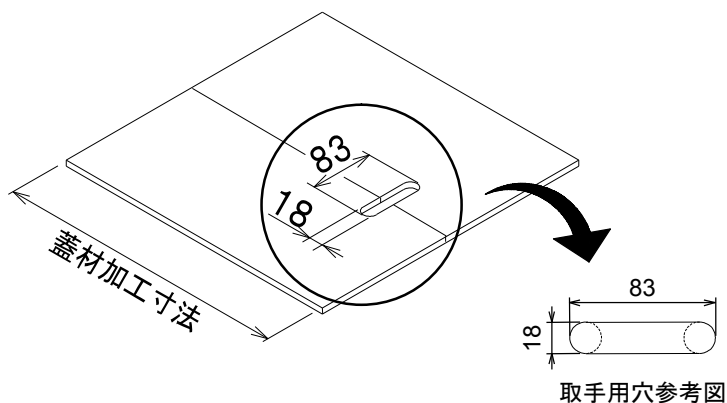
- ①床面切抜寸法で点検口を設置する床面を開口し、補強根太を全周にまわします。
- ②床面開口部に外枠材を仮置きします。
- ③床仕上面から25mmの段になるように、30×40mmの受棧をまわします。

#### △ 施工上のお願い

- 床面は床面切抜寸法通りに開口してください。強度が不足する場合があります。切抜寸法通りに開口されない場合、点検口が破損するおそれがあります。
- 切抜寸法の目安/床面切抜寸法+3mm以内  
(目安であり製品強度を保証するものではありません。)

- △床の強度は、束を入れ十分確保してください。
- △切抜いた床材は、蓋材に使用してください。
- △改築の場合、下面の配管にご注意ください。
- △受棧はコーススレッド(L=60mm以上を推奨)で取付けてください。(1辺5本以上での取付けを推奨)

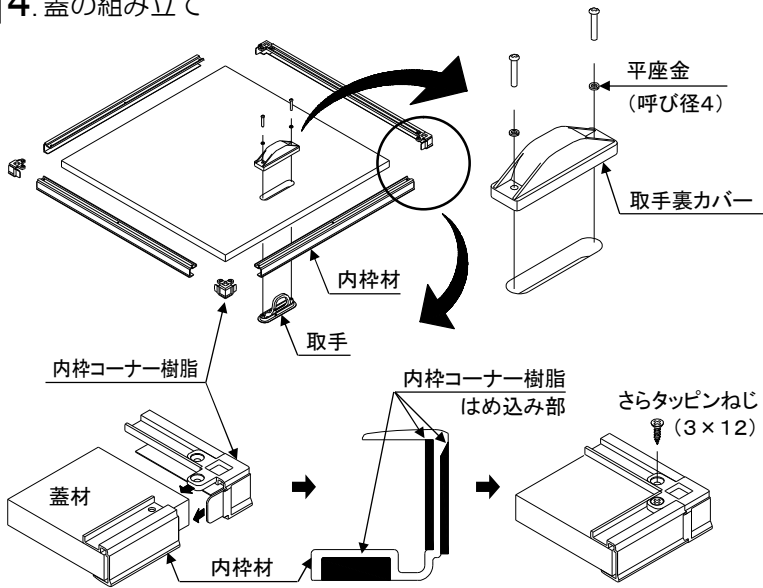
### 3. 蓋材の加工



- ①蓋材加工寸法に、蓋材(切抜いた床材)を切断し、蓋補強材が当たらない位置に取手用の開口(18×83長穴)を設けます。

- △蓋材の厚みは、合計で15mmになるようにしてください。
- △板材で継ぎ目がある場合は、継ぎ目が中央にくるように切断してください。
- △蓋材の寸法が大きすぎると、内枠材と内枠コーナー樹脂の間に隙間が生じる恐れがありますので、必ず上記の加工寸法(許容公差内)で切断してください。

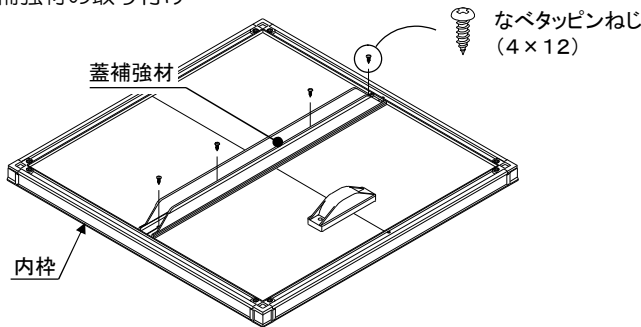
## 4. 蓋の組み立て



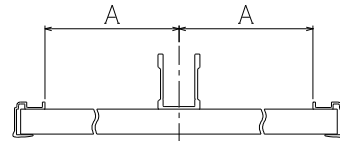
- ①内枠コーナー樹脂を内枠材1本の両端部にはめ込みます。(1組作成)  
**※内枠コーナー樹脂の内枠材へのはめ込み箇所は、左図をご参照ください。**  
 内枠コーナー樹脂を内枠材にはめ込んだ際、内枠コーナー樹脂と内枠材の間に隙間が生じた場合、木槌等を用いて調整して下さい。
- ②加工した蓋材に、内枠材と内枠コーナー樹脂をはめ込みながら、コの字の内枠を組み立てます。(1組作成)
- ③コの字枠に、①で組み立てた内枠を組み付けます。
- ④内枠裏側から、コーナー部とセンター部にさらタッピンねじ(3×12)で固定します。(計12本)
- ⑤蓋材になべかねじ(M4×16)で、取手と取手裏カバーを取り付けます。

- ⚠内枠材が蓋材にはめ込みにくい場合は、蓋材を少し面取りしてください。
- ⚠蓋の対角寸法は、必ず対称の対角寸法と同寸法になるように施工してください。

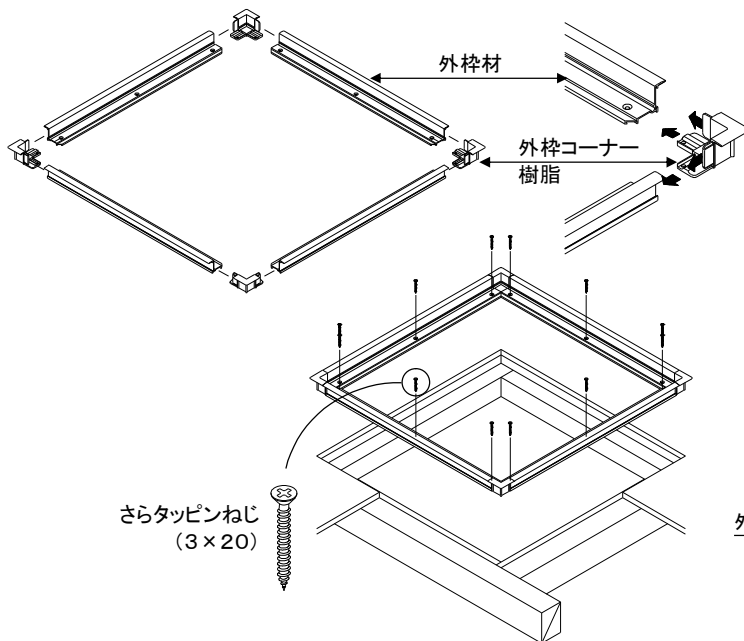
## 5. 蓋補強材の取り付け



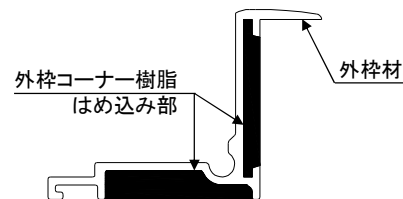
- ①蓋材裏面のセンターに墨出しを行います。  
**※このとき蓋補強材の向きは、板の継ぎ目と直角になるようにしてください。**
- ②蓋補強材を①の線上に置き、蓋補強材のねじ穴の中央を墨出し線が通っている事を確認しながら、なべタッピンねじ(4×12)にて固定してください。



## 6. 外枠の取り付け



- ①外枠コーナー樹脂を外枠材にはめ込み、外枠を組み立てます。  
**※外枠コーナー樹脂の外枠材へのはめ込み箇所は、下図をご参照ください。**
- ②組み立てた外枠を、開口した床面にはめ込みます。
- ③外枠と床面、外枠と受枠の間に隙間が生じないように注意し、さらタッピンねじ(3×20)でコーナー部とセンター部を受枠に固定します。(計12本)
- ⚠外枠の対角寸法は、必ず対称の対角寸法と同寸法になるように施工してください。
- ⚠外枠材と、外枠コーナー樹脂の間には隙間が生じないように施工してください。
- ④点検口蓋をはめ込みます。
- ⚠点検口蓋と外枠が干渉し、点検口蓋のはめ込みが困難な場合は、点検口蓋と外枠の対角寸法差が同一である事を確認してください。



## ⚠ 使用上の注意

- 指づめ等の恐れがありますので、蓋を開けた際は横に置いてください。
- 床面や部材を傷つける恐れがありますので、横に置いた蓋の上にはのらないでください。
- 転倒や落下の恐れがありますので、使用後はすぐに蓋を閉めてください。